

できる・できる・できる

申 校訓：「自主・友愛・飛躍」

令和5年11月22日

No. 45 (第173号)

長崎市立戸町中学校

文責 校長 大橋 功

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/>

長崎県中学生の多様な文化の祭典！

16日(木)と17日(金)の両日、「第18回長崎県中学校総合文化祭 島原・雲仙・南島原大会」が開催されました。大会テーマは「島原半島から届ける多様な文化の祭典」です。

舞台部門では、全進行を大会地区の中学生が担い、離島を含む県内11校から「応援団」、「御神楽」、「吹奏楽」、「和太鼓」、「琴」、「合唱」、「意見発表」、「演劇」等、映像出演を含む様々な分野の発表がありました。

本校からは、大会2日目に下記の展示部門と舞台部門に参加しました。



【展示部門】

環境ポスター(デザイン)	3年	平田 有さん
書写 (不動精神)	3年	松尾 美桜さん
書写 (真摯な態度)	3年	松尾 美桜さん

【舞台部門】

マーチング (シ・ミゼラブル)	吹奏楽部
-----------------	------

長崎県中学校文化連盟の本田 勝一郎 会長(淵中学校長)の開会の言葉にもありましたが、「文化は輝き」という言葉とおり、展示部門の全作品、舞台部門に出演する生徒。そして、会場内の観客(生徒・保護者等)や会場内で受付や案内、接待等に奮闘する生徒等、全てにおいて輝きのある、まさに、大会テーマに即した“多様な文化の祭典”でした。



ポッチャでみんな楽しく交流！

20日(月)に、長崎県立総合体育館で、長崎市内公立中学校の特別支援学級の生徒たちによる「体育交歓会」が開催されました。本大会は、コロナ禍の影響もあり、4年ぶりの開催です。本校からは6組の生徒たちが参加しました。



今回の競技種目は、ヨーロッパ生まれの「ポッチャ」です。目的地点となる白いボールまで、それぞれのチームの赤ボール、青ボールを近づける競技です。1984年にはパラリンピックの正式競技にもなっています。

生徒たちは、他校と混合でチーム編成され、投球する際の力加減を教え合ったり、投げるまで集中力を高めたりしながら連携し合いました。

見事に白いボールに近づくと「ナイスポッチャ！」と笑顔で声を掛け合います。逆に、投球が外れると「大丈夫！」とか「ドンマイ！」と声をかけて、次の仲間が頑張ります。生徒たちが、笑顔に包まれ、歓声の中、思いっきり楽しみながら交流を深めていました。(写真で活動の一部をご紹介します。)



2学期をどう締めくくるか！

いよいよ2学期も残すとこ
ろ1ヶ月となりました。(終業
式：12月22日 金曜日)

“終わりよければ全てよし”
という言葉もありますが、2
学期を自分が納得のいく学期
として締めくくるためにも、これまで、実践してき
た校訓「**自主・友愛・飛躍**」の追求をもうひと踏ん
張りしなくてはなりません。



例えば、生活の基本である“早寝・早起き・朝ごはん”の実践は欠かせません。ここ数日、朝の冷え込み
も一段と厳しくなり、駆け込み登校の生徒数がやや
増加しているようです。改めて、2学期の始業式で生
徒たちにお願ひした3つのことを再確認したいと思
います。今からでも遅くはありません。(〇)／

●落ち着いた学校生活

・規則正しい生活習慣

学校のきまりを守る。 時間を守る。
あいさつの徹底。 身なりを整える。

・話し合い活動の充実

場面に応じた話し合い活動の実践。
(話す・聞く・考える)

●学校行事・地域行事への参画

・自主的かつ積極的に参画

生徒会・専門部・各行事の係と進んで
協力し、自ら実践。

・達成感をみんなで共感

活動を通じて、居場所づくり、仲間意識の
向上を図る。
連帯と一体感、感動と感銘

●学力行向上への二つのこだわり

・しっかりと考える

授業中のシンキングタイム(考える時間)に
しっかりと考える。(思考する)

・1点向上にこだわる学習

計画的に自主学習を行う。
A Iドリル「キュピナ」の積極的な活用。



学習面では、毎時間の授
業は言うまでもなくおろそ
かにはできません。特に3
年生はこれから“受験生”
と呼ばれることが多くなり
ます。また、大切な志望校への願書提出が間近に控
えています。受験(検)のための授業ではありませんが、入学試験範囲の内容を考えると毎時間が真剣勝負です。これからの期間は、迷いを振り切り、一心不乱に夢の実現に向けて**猛勉強**あるのみです。

戸町中の未来を担うのは！

次期生徒会役員の立候補者が揃
い、いよいよ立候補者や推薦責任者
による生徒会役員選挙に向けた活動
が本格的に始動します。



戸町中学校の未来を担う生徒会役
員立候補者の立会演説会並びに投票
は11月30日(木)5・6校時です。周囲に流され
るのではなく、自分の意志で一票を投じましょう。

【生徒会役員改選立候補者(届け出順)】

役職	学年	立候補者	推薦責任者
会長	2年	森下 凜果さん	岩永 輝大くん
副会長	2年	田尻 紗彩さん	山下 澄華さん
副会長	1年	祖生部小雪さん	外間 杏菜さん
副会長	1年	吉次 匠くん	寺岡 奏くん

他の模範的活動として！

18日(土)に、雲仙市を中心に「第60回県PTA
研究大会 雲仙大会」が開催されました。本大会では、
団体、個人並びにPTA 広報紙コンクール入選の表彰
がありました。その中で、新聞等でもご承知のとおり、
戸町中学校育友会が活動の功績に伴う団体表彰
を九州大会 佐賀大会に続き受賞しました。(*^*)v

生徒たちの健全育成を目指し、学校(教師、生徒)
と保護者、さらには、地域の各種活動とのコラボレー
ションした取組みが大きく評価されました。

育友会をはじめ保護者のみなさま受賞おめでとう
ございます。

心の種

今回のテーマは「子どもは風
の子」



22日は「小雪(しょうせつ)」です。
積もるほどではないまでも、雪が降り始
めるころと言われます。

先週の寒波では、九州の山間部で積雪
や雲仙では霧氷が確認されています。

先週から冬服への衣替えが急増しています。また、
指先の冷える寒い朝も、あいさつ運動や朝掃除を頑
張っています。体育の時間には、半そでの体操服姿で
元気な声を出しながら実技をする姿が見られます。

さらに、昼休みも男女を問わずサッ
カーやバレーをして遊んでいます。
「子どもは風の子」と言うだけあっ
て、そのような姿を見ると我々大人
の方が元気をもらいます。(〇)

